

編集・企画・取材

編集倶楽部310

TEL 613-7121 FAX 613-5124

紙面広告掲載募集中!!
街の話題お寄せ下さい

まちコミ310

Doshin Sato

北海道新聞佐藤販売所

063-0845 札幌市西区八軒5条西1丁目1-4

TEL0120-615-701 FAX0120-015-804

ホームページ http://www.doshin-sato.jp/

平成22年4月創刊 月1回第4週水曜日発行

大きくなって戻ってきてね

琴似発寒川にヤマメ3万匹を放流

琴似発寒川・左股川沿いの6会場で5月20日「やまめの稚魚放流」が行われました。主催は西区内の各連合町内会で組織する実行委員会です。



いたどり橋での放流の様子

この放流事業は魚がたくさん住むきれいな環境を守り、ふるさとの川に魚を呼び戻そうと毎年行っています。今年も北海道山女魚を守る会西部の協力で、計3万匹の稚魚が用意されました。

農試公園沿いのいたどり橋でも、八軒地区などから大勢の家族連れや子どもが参加して4千匹の稚魚を放流しました。放流の前には、西区の工コキャラクターを使った「さんかくやまべ紙芝居」の読み聞かせが行われました。みんなでゴミを拾い地元の川を汚さないようにしようとしていました。

ゴミ捨てのマナー向上



左から岩部総務部長、鬼塚会長、佐々木交通部長、笠井副会長

八軒いこい町内会が「クリーンさっぽろ衛生モデル地区」に指定

八軒いこい町内会がこのほど、「クリーンさっぽろ衛生モデル地区」の指定を受けました。このモデル地区は環境美化やごみ減量、リサイクル推進などに取り組む地区が指定されるもので、

その活動内容により札幌市から表彰されます。今年度は全市で10町内会がモデル地区として指定され、西区からは八軒いこい町内会が選ばれました。

同町内会にはこれまでゴミステーションが5カ所ありましたが、ルール無視や不法投棄が目立ち、以前から問題になっていました。そこで町内会長の鬼塚広文さんなど役員は、町内会会員5世帯1組でステンレス製のゴミ箱を管理すること、20棟のアパートの敷地にはアパート自前のゴミ箱を置くことで、

不法投棄が無くなるように、マナーも向上すると考えました。西清掃事務所にゴミステーションの撤去を依頼すると共に、議案を町内会の総会にかけて住民の了承を得ました。それから1カ月半、西清掃事務所との協力で260世帯の同町内会からはゴミステーションが無くなり、住民が5世帯1組、アパートは居住者がゴミ箱を管理しています。

鬼塚さんは「それからはマナー違反やゴミ分別の間違い、カラスもいなくなりました」と効果を喜んでいました。センターまでです。

けん玉やコマなどの楽しさに触れる

札幌西子ども劇場の地域公演「どんこびーひやらあそび組」

劇団風の子北海道公演・札幌西子ども劇場地域公演「どんこびーひやらあそび組」が5月16日はちけん地区センターで開かれ約70人が参加しました。



興味津々の表情で見る子ども達

主催は同子ども劇場の「八軒わっしょい」はじけ隊3実行委員会です。同委員会は大人と子ども約20人で構成されており、子どもスタッフも事前のポスター・チラシを描いたり、当日の司会を担当したり、

公演前後には参加者と劇団員がいつしよになって昔遊びをして、楽しい時間を過ごしました。なお札幌西子ども劇場では会員を募集しています。子どもの年齢に合わせた舞台を鑑賞するほか、子ども祭りなどのイベントも行っています。詳細問い合わせは☎795-5045同子ども劇場まで(月・金の午前10時〜午後3時)です。

7月9日に健康フェア

第15回健康フェアが7月9日(月)午前9時半〜午後2時半、発寒小学校体育館(発寒10-4)で開かれます。最終受け付けは午後2時。主催は発寒中央体育振興会です。

内容は体力測定、歯科ドック、糖尿病リスクチェック、骨密度測定、健康相談などです。

参加対象は西区民。費用無料、申し込み不要。上靴持参。子どもが遊べるコーナーもあります。詳細問い合わせは☎621-44241西保健センターまでです。

寿司・天ぷら・宴会料理

ふじ寿司

お祝い・法事料理も承ります

ランチタイム 11:00~14:00

会合、女子会など小上がりもご利用下さい

札幌市西区八軒5条西2丁目4-16(下手橋通沿い)

0120-272-234

外構工事ならサンキへ!

こんなことでお困りではありませんか?

- ・車庫などの出入口が狭い、段差があるから入りづらい。
- ・建物解体をしたい。
- ・塀・門扉を作りたい、作り直したい。
- ・駐車場を舗装したい。

八軒のお客様限定 特別特典! 事業拡大の為、土木作業員さん大募集!! 三喜工業株式会社 〒063-0865 西区八軒五条東2丁目7-20 TEL011-676-4602 当社は、八軒のボランティアにも積極的に参加しています。

・・・おススメ!北海道新聞社の本・・・

北海道の病院 2017

発売日 2017年2月20日 定価 800円

北海道新聞社 編集・判型・頁数 B5判、314頁

北海道の病院事情を網羅し、好評の2017年版。病気の手術数、北海道のがん医療、病院MAP、家庭で手軽に病院食レシピなど知りたい情報が分かりやすく掲載。うつ病やお口の健康など知っておきたい治療法など特集も。



週刊釣り新聞

毎週木曜日発売

ほっかいどう

定価288円(税込)

道新販売所および主なコンビニ、キオスク、釣具店にて販売

琴似発寒川の一斉清掃に2300人参加

八軒地区の住民も寒月橋から 農試公園橋までをゴミ拾い



八軒地区からも180人が協力した

手にゴミ袋と火ばさみを持ち、川沿いを歩きながら枝などを拾い集めました。参加者の一人は「毎年清掃に参加していますが、年々ゴミが少なくなっていますね」と嬉しそうに話していました。

安心できるまち づくりに尽力

「春の地域安全運動」出動式で
自主防犯パトロール隊が巡回

「琴似発寒川の一斉清掃」が5月13日、西区内の各地区で行われ地域住民が大勢参加しました。この清掃活動は、区内の各連合町内会が組織した「川の美化事業実行委員会」が中心になって春と秋の年2回実施しています。春は琴似発寒川で開かれるヤマモミザシ放流

「春の地域安全運動」初の5月11日、ポリテクセンター北海道で出動式が行われ西区内の自主防犯パトロール隊から約100人が参加しました。主催は札幌西防犯協会と西警察署です。自主防犯

農試公園で子ども向け自転車教室 交通ルール覚えてね

農試公園交通安全コーナーで5月14日、中学生以下を対象にした「自転車教室」が開かれました。主催は農試公園、西警察署、交通安全運動推進委員会などです。

パトロール隊は、西警察署管内にある15の連合町内会の役員や防犯防災部などが主体となっているものです。当日は八軒地区からも20人が参加しました。



道新八軒販売所「ミニコミ紙「まちコミュ310」(毎月第4週水曜発行)では、読者の皆さまからの投稿や情報提供をお待ちしています。

詳細、申し込みは ☎ 13・7121、FAX 613・5124、Eメール hensyu310@iconhome.jp 編集集部 310「まちコミュ310」係まで。

求む！
情報！！



この教室は雪がとけて、多くの人が自転車を利用するようになる春に毎年開催しています。子ども

また自転車シミュレーターもあり、多くの人が体験していました。受講を終えた参加者には修了証が渡されました。両親と一緒に参加していた

商店街の名物品並ぶ 「ハツキタ春マルシェ」にぎわう

「ハツキタ春マルシェ」が5月14日、あずみビル前駐車場で行われ大勢の人が楽しいひと時を過ごしました。

このイベントは、発寒北商店街振興組合が発寒神社の祭りに合わせて毎年開いている催しです。当日は同商店街の加盟

店が出店を並べ、午前11時から焼き鳥、スーパカレ、かき氷、手作りアケサリ、もみほくし体験などの営業を始めました。また同商店街のイベントでは恒例の「おかめや」のパンと「ハツキトは最後まで盛り上がり

イベントは午後5時までの開催でした。午後4時半からは北海道日本ハムファイターズの観戦チケットが当たる抽選会が開かれ、イベントは最後まで盛り上がり



毎回好評のパンの販売

法律 アドバイス

民法には次のような規定があります。「遺言者が故意に遺言書を破棄したときは、その破棄した部分については、遺言を撤回したものとみなす。」

特に注意を要するのは、公正証書による遺言の場合には公証人より公正証書の正本が交付されますが、これを破棄しても公

遺言の取り消しに ついでの看做し規定Ⅲ

文字を塗り潰して内容を分からなくする場合などが考えられ、これらの場合は破棄は不可能なためこの場合には以前にも記載しました遺言による取り消しをお勧めします。



中川輝之
司法書士事務所
☎ 622・5017

家賃の不払いなどで困るの大家さん
簡裁の訴訟などにより建物からの立退き要求のお手伝いを致します。
まずはご相談ください。

相談
無料

簡裁訴訟代理認定 司法書士 中川輝之
西区八軒4条東1丁目2-30 クリーンバー琴似 103 号室
☎ 011-622-5017

道新スポーツ

北海道日本ハムファイターズ・
コンサドーレ札幌情報満載！！

月々購読料
3,040円

ご購読のお申込みは最寄の道新販売所まで

道新販売所のスタッフが見守ります！

道新あんしんサポート

ポストに新聞がたまっている状態を、お客様の緊急連絡先にご報告するサービスです。

登録無料

近頃、なかなか会えなくて心配...
そんな方々を、道新販売所のスタッフが
しっかりと見守ります！

郵便物は毎日届くとは限りませんが、
新聞は毎日ご家庭のポストにお届けしています。
私たちは、この新聞配達業務を活かして、
そのご家庭の見守りをサポートさせていただきます。

あくまで、道新を購読されている方を見守る無料コールサービス
であり、救命を職務とするものではありません

札幌市との
「見守り事業」にも
協力しています

このステッカーが目印です！